

heptalion

A board game for 2 players by
Néstor Romeral Andrés

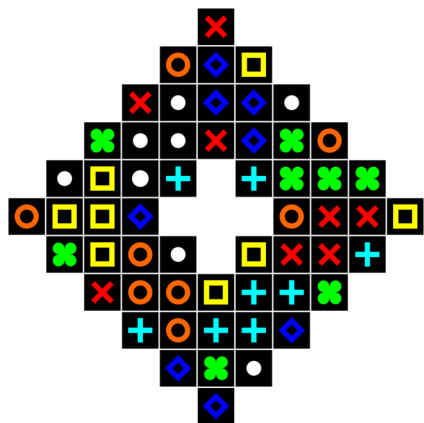
(includes a variant for 3-4 players)

はじめに

HEPTALION(ヘプタリオン) は7種類のシンボルが描かれた56マスのダイヤモンド型ボードでプレイする特殊なドミノゲームです。2人のプレイヤーはボードに自分のタイルを置いて戦います。最後にタイルを置いたプレイヤーが勝ちます。

内容物

- 7種類のシンボルが56個あるダイヤモンド型ボード



- それぞれ2つのシンボルを持つドミノに似たタイル28枚(全ての組み合わせ)



- キャリングケース

準備

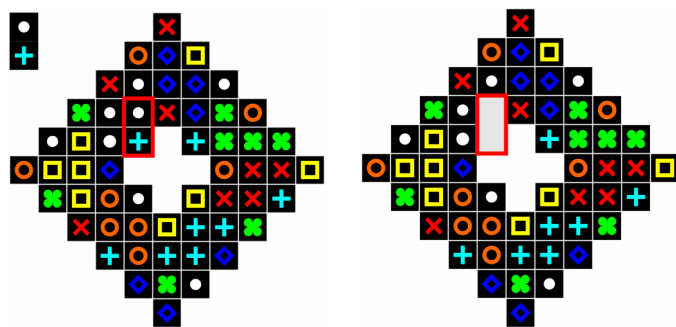
テーブル中央にボードを置きます。各プレイヤーはランダムにタイルを14枚取り、自分の前に表向きにおいて双方に見えるようにします。

バリエーション: タイルを引き、相手に見えないうに自分のタイルを伏せて置くか隠すようにします(例えばスクリーンの裏に置くなど)。

スタートプレイヤーを決めます(通常は最後にゲームに負けたプレイヤー)。

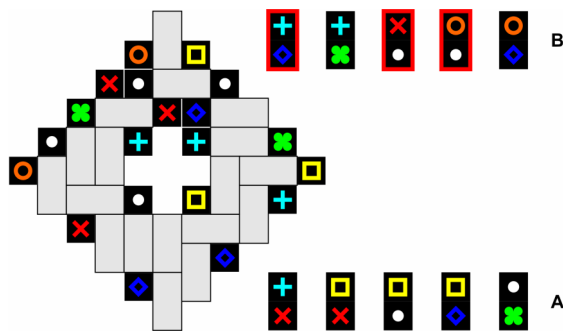
遊び方(2人用)

プレイヤーは交互に手番を行います。手番では、自分のタイルを1枚選び、そのタイルの2つのシンボルとボードの隣接した2マスのシンボルが一致するように、タイルを伏せて置きます。



タイル配置例: 「・+」タイルを赤で囲まれた位置に配置

先にタイルを置けなくなったプレイヤーの負けです。



例: Aの手番。'A'は置けるタイルがなく負け、'B'の勝ち。
'B'はまだ置けるタイル(赤で図示)がいくつかあることに注目。

3~4人用バリエーション

3人プレイでは、各プレイヤーはタイルをランダムに9枚取ります(残ったタイルは表に向けて除外し、ゲーム中は使用しません)。4人プレイでは、各プレイヤーはタイルを7枚取ります。

通常通りプレイします。タイルを置けなくなったプレイヤーはゲームから脱落し、最後まで残ったプレイヤーの勝ちです。

備考とパズル

この特殊ボードの構成には以下の特徴があります。

- 各シンボルはちょうど8箇所ずつあります。
- 各ドミノはちょうど3箇所ずつあります。
- ちょうど56マスあり、タイル28枚を構成するマスの数と同じです。

このダイヤモンド型ボードには、上記の特徴を持つ他のシンボルパターンがありますが、他の形状のボードではまだ見つけていません。

明らかに全タイルをボードに置くことは不可能ですが...
いくつタイルを置くことができるでしょう？

単なる記号の交換や回転形・対称形ではない他のパターンを見つけられますか？

同じ特徴を持った別のボード形状を見つけられますか？
もし見つけられたら私に連絡してください！